

ポータブルデジタル体重計



PB-H 取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

安全と正しい計量のため、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書の注意書きに従った正しい使用状態で保証期間内に故障した場合は、無償修理をさせていただきます。保証期間は製品納入の日から1年間といたします。(海外でのご使用は保証の対象外となります。)

本製品の故障、不具合等により、ご使用者または第三者が受けられた損害については責任を負いかねますので予めご了承ください。

この取扱説明書は、大切に保存してご活用ください。

また、本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。

ご使用前の確認事項

必ずお読みください

本製品は「取引」・「証明」の用途に使用する検定付の体重計です。

計量台側面の銘板には型式承認番号・検定証印・検定年月及び重力加速度値が打刻されています。これらが打刻されていないものは、取引・証明用としては使用できません。

重力加速度値は、はかりを使用できる地域の範囲を示していますので、同梱の「使用地域区分表」でご使用場所がその範囲内であることを確認してください。

「取引」とはその結果が契約の要件となる計量行為のことです。
(例…はかり売り、バツク詰め商品の計量、料金徴収のための計量)
「証明」とは公的または業務上で他社にその結果が真実である旨を表明するための計量行為です。
(例…医療施設や教育施設等での診療や健康診断での計量、各種証明書等に記載するデータの計量)

型 式	PB	型式承認 第 01023 号	型式承認番号
Max 150kg	Min 1kg	SERIAL NO. 0000000000	検定証印
T = -150.00kg	0 = 50g	10 年 00 月	重力加速度値
定格電圧 0512V/1.25A			
消費電力 7W			
製造年 平成 00.00			
製造元 CAS CORPORATION			



* 指示計裏側にある、封印ステッカー及び、CASステッカーを剥がすと取引・証明用として使用できなくなりますのでご注意ください。

使用上の注意

必ずお読みください

①安全のために必ず守ってください(禁止事項)

- ACアダプターや充電式バッテリーは濡れた手で取扱わない(感電や漏電、火災の原因となります)
- 濡れた足で体重計に乗らない(転倒やけがの原因となります)
- 体重計の端部に乗らない(転倒やけがの原因となります)
- 体重計に飛び乗らない(転倒やけがの原因となります)
- 滑りやすい床面で使用しない(転倒やけがの原因となります)
- カーペットなど柔らかい床面で使用しない(転倒やけがの原因となります)
- つまずきやすい場所に設置しない(転倒やけがの原因となります)
- 表示部を踏まない(けがや故障の原因となります)
- 可燃性・腐食性ガスの発生する場所で使用しない(引火事故や故障の原因となります)

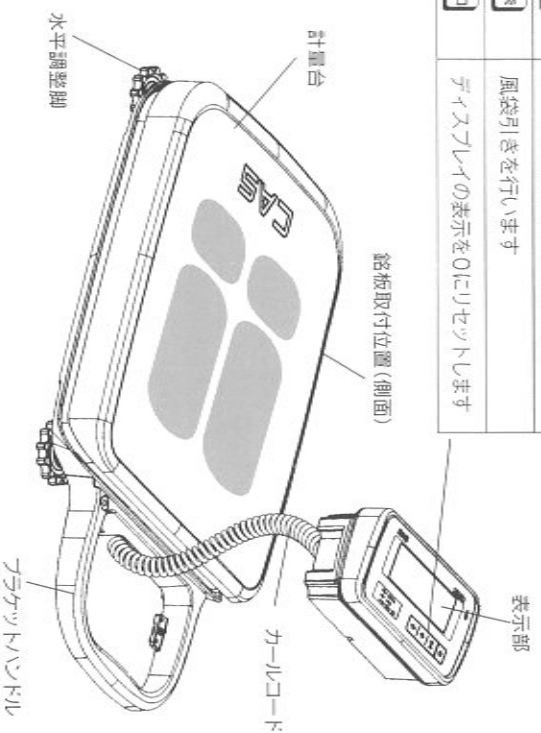
②体重計の機能を維持するために必ず守ってください(禁止事項)

- 水分や湿気の多い場所で使用しない
- 乱暴に取扱わない
- 150kg以上の重量物を乗せない
- 隙間に指や工具等を差し込まない
- 分解や改造をしない

- △故障や計量誤差を未然に防ぐために実行してください(強制事項)
- ACアダプターや充電式バッテリーは純正品を使用する
- 長期間使用しないときは乾電池を取り外す
- 電磁波が発生する機器等から離して設置する
- 直射日光や熱源から離して設置する
- 振動や風の影響を受けない安定した場所に設置する
- 水平調整脚で水平を合わせてから使用する

各部の名称・仕様

キー	機 能
	電源の入/切を行います
	ホールド機能の入/切を行います
	風袋引きを行います
	ディスプレイの表示を0にリセットします



* トラケットハンドル裏側のマイナスボルト2本を緩めると表示部を取り外すことができます。(カールコードは取り外せません)

* 脱着時は表示部を落下させないように十分ご注意ください。また、カールコードを計量台の下に敷き込んだり、断線させないようにご注意ください。

* 水平調整脚のネジ穴は外側用と内側用に2箇所切っておりしますので、付け替えができます。内側に取り付け付けた場合、調整脚は計量台からはみ出ないようにします。

シリーズ名	P B
型 式	PB-150 (H) 体重計
ひょう量	150kg
使用範囲	1 ~ 150kg
目 量	50g (0.05kg)
精 度	1 / 3000
最大風袋引量	ひょう量まで
計量台寸法	355 × 445 mm
計量台高さ	85 mm
表示部寸法	187 × 90 × 70 mm (最大寸法)
ディスプレイ	LCD 文字高 30mm (バツクライト付)
本体重量	約6.5kg (充電式バッテリーを含む)
使用温度範囲	-10 ~ 40℃
電 源	ACアダプター(付属)
	充電式バッテリー(付属)
	連続使用 約72時間(バツクライトオフ時)
機 能	乾電池(単2×4本、別売)
	連続使用 約300時間(バツクライトオフ、アルカリ乾電池使用時)
風 袋 引 き	風袋引き、重量ホールド、バツクライト輝度調整、オートパワーオフ(10・30・60分)

* バッテリーや乾電池の連続使用時間は目安であり、製品の個体差、劣化具合、使用環境などの要因により異なります。

* 製品の仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。

操作方法

◆計量台の上に何もいないことを確認し、**[ON]** キーを押して電源を入れます。ディスプレイが**0**から**9**までカウントアップし、その後 **[0.00]** の表示になれば、計量可能です。

※カウントアップ中に **[ゼロ]** キーを押すと、素早く計量可能状態になります。

◆ディスプレイの左上部には、計量台の上に何もいないときに「→0←」、風袋引きの設定が完了したときに「NET」と表示されます。

◆計量台の上に何もいない状態でディスプレイが **[0.00]** 表示になっていない場合は、**[ゼロ]** キーを押して表示をリセットしてから計量を開始してください。

◆電源を切る時は、**[OFF]** キーを長押し(約2秒)して離します。

◆電池の残量が少なくなった場合、ディスプレイ右上に **[電池]** が表示されますので、その際は早めに再充電または乾電池の交換を行ってください。そのまま使用を続けた場合はディスプレイに **[batt]** と表示されて、その後電源が切れます。

1. ホールド機能を使った計量

電源を入れるとこのモードからスタートします。

0.000 kg
HOLD

55.50 kg

①ディスプレイ上部に「OL」と「→0←」、「HOLD」が表示される。

②計量台に乗るとディスプレイに **[Zero]** が点滅する。

※ **[Zero]** の点滅回数を設定することが出来ます。
(5. 設定モード参照)

2. ホールド機能を使わない計量

ホールドキーを押してホールド機能を解除すると、一般的な計量器と同様に使用できます。

0.000 kg
1.50 kg

0.000 kg
19.50 kg

0.000 kg
55.50 kg

①ディスプレイ上部に「OL」と「→0←」が表示され、HOLDの表示が消えていることを確認する。「HOLD」が表示されている場合は、**ホールド**キーを押して、ホールド機能を解除する。

②計量物を精かに載せ、「OL」が表示された時の値を計量値として読み取る。

③計量物を取り去る。

※再度 **ホールド** キーを押すとホールド機能に切り替わります。

3. 風袋引き機能

着衣や容器、トレーなど風袋(ふうたい)の重量を差し引いて計量します。

0.000 kg
1.50 kg

0.000 kg
NET

0.000 kg
55.50 kg

①先に風袋(着衣)のみを計量する。

②「**[OL]**」表示を確認し **風袋** キーを押す。

③風袋を取り去り計量台に乗ると、ディスプレイには風袋引きされた重量が表示される。

※体重以外を計量する場合は、計量物を風袋ごと計量台に乗せると、ディスプレイに風袋引きされた重量が表示されます。

4. バックライト機能

暗い所で計量するときは表示部のバックライトを点灯させることができます。

0.000 kg
ON

0.000 kg
OFF

①重量表示のときに **ON/OFF** キーを押す。

②バックライトが点灯する。再度 **ON/OFF** キーを押すと消灯する。

※バックライト点灯時間と輝度を設定することができます。
(5. 設定モード参照)

※バックライトを使用すると、バックリ、乾電池の消耗が早くなります。

◆充電は、ACアダプターを家庭用100Vのコンセントに接続して行ないます。指示計右側のチャージランプが赤から緑に変わったら充電完了です。

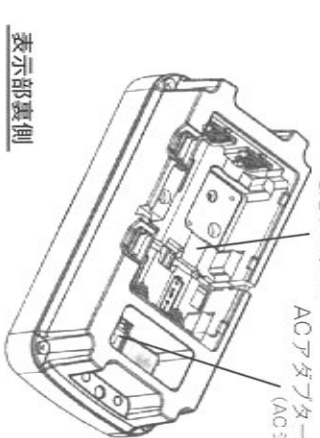
※はかり側の差込口(ACジャック)は表示部裏側にあります。

※充電中もはかりを使用することができますが、充電時間が長くなる場合があります。

◆乾電池でご利用になる場合は、電池ボックスの充電電池を取り外してから、単2乾電池4本(別売)を+の表示に従い正しく装着してください。

※バッテリーの端子を取り外す際に、赤と黒のコードを傷つけないようご注意ください。
※コードは乾電池の下に挟み込まないように、電池ボックスの隙間へ収めてください。

◆再度バッテリーを装置する際には、端子の赤と黒(+)と-)を逆に取り付けないように十分ご確認ください。



表示部裏側

5. 設定モード

各種機能の設定ができます。

※設定モードへの進み方。

(固有番号が点滅)

0.000 kg
ON

①電源が切れていることを確認し、**ゼロ** キーを押しながら **ON/OFF** キーを押す。

② **ゼロ** キーを押したまま **ON/OFF** キーのみ離す。

③ **ゼロ** キーを離す。上記表示となる。

④ **[USER]** 表示から **ゼロ** キーを2回押すと **[AD]**、その後1回押すことに **[Zero]**、**[batt]**、**[HOLD]** の表示が切り替わるので、下表に従い、**風袋** キーで希望の設定を選択する。

⑤設定完了後 **ゼロ** キーを数回押すと計量モードに戻る。再度設定を変更する場合は電源を切り、もう一度①～④の手順を行う。

メニュー	表示 (※出荷時設定)	設定
-	noSnd	(ゼロキーを押して次のメニューに進んでください)
オートパワーオフ	*APoFF	オートパワーオフをしない
	AP60	約60分以上はかりを操作しなかった場合に電源を切る
	AP30	約30分以上はかりを操作しなかった場合に電源を切る
	AP10	約10分以上はかりを操作しなかった場合に電源を切る
バックライト動作設定	*bL on	バックライト常時点灯
	bL OFF	ON/OFF キーでバックライトの入切を行う
	bL 30	バックライト点灯後約30秒で消灯
	bL 10	バックライト点灯後約10秒で消灯
バックライト輝度	briG 0	バックライトの明るさを1(暗)～7(明)の7段階で設定
HOLD点滅回数	bL int 0	ホールドの点滅回数を1～7の7段階で設定

※オートパワーオフは、ACアダプターのみで使用する場合も機能します。
※バックライト動作設定が「**bL OFF**」のときは、バックライト輝度設定はスキップされます。
※バックライト輝度は工場出荷時「7」に設定されています。
※HOLD点滅回数は工場出荷時「1」に設定されています。

■エラー表示が出た場合は下表により対処してください。

表示	原因	対処
Err0	計量台が何かに接触している	計量台の接触を確認してください
Err1	周辺の振動などの影響により、はかりが不安定な状態になっている	安定の良い場所で使用してください
Err3	計量台にはかりの0点調整範囲以上の荷重をかけた状態で電源を入れた	計量台に載せている物を取り去ってください
Err3	計量台にはかりのひょう量以上のものを載せた	ひょう量の範囲内で使用してください

※上記の対処で状況が改善しない場合、および、上記以外のエラー表示が出た場合は、販売店にご相談ください。

製造 **CAS** TOTAL WEIGHING SOLUTION™

お問い合わせは...